

日本司法福祉学会主催

司法福祉研究集会

「少年法の年齢引下げ問題を考える」

現在、法制審議会で少年法の成人年齢引下げが審議されています。公職選挙法、民法の成人年齢引下げに連動しての議論ですが、これは日本の将来に関わる非常に重要な問題であると考えます。冷静に、客観的に議論してみましよう。



研究集会の日時

2020年2月9日（日）
午後1時30分～4時30分

研究集会の場所

立正大学品川校舎
9号棟9B11

お問い合わせ先

学会事務局長・木下大生
（武蔵野大学）

d_kino@musashino-u.ac.jp

研究集会の内容

第1部 講演「取材報告 少年法と家庭裁判所の先人たち」

演者：清永 聡（NHK 解説委員）・「家庭裁判所物語」（日本評論社）著者

第2部 パネルディスカッション

「司法福祉の視点から少年法適用年齢引下げ問題を考える」

コーディネーター： 須藤 明（駒沢女子大学教授）

パネラー： ①山崎健一（弁護士）

②柏女霊峰（淑徳大学教授）

③瀧川善和（元家庭裁判所調査官）